

【件名】	善福寺川整備工事（その205-2）	【事務所名】	第三建設事務所	
【工事場所】	東京都杉並区成田西四丁目地内から同区荻窪一丁目地内まで外1箇所	【受注者名】	大豊建設株式会社東京土木支店	
【工期】	令和5年2月20日から令和6年3月12日まで	【主たる技術者名】	長田 裕美	

【工事概要】

本工事は、荒川水系の一級河川善福寺川の神通橋下流区間において、両岸の護岸の取壊し及び、神通橋・神田川本郷橋のPCけた製作・架設を実施する工事である。

【表彰理由】（※発注者側評価）

受注者は、河川工事及び、異なる河川における2橋のけた製作・架設の橋梁工事の工程を同時並行で進めながら、積極的に効率的な施工方法を提案し、橋梁工事では別途工事や添架企業者への現場引き渡し時期の前倒しを実現した。

また、けた架設時に現場見学会を実施し、地域住民から好評を得て、建設業の魅力発信に加え良好な地域関係の構築にも大きく貢献した。



神通橋 施工前



神通橋 施工後

【受注者の声】

- ◇ 苦労した点
本郷橋、神通橋ともに地域住民の方々から早期整備が望まれ、別途工事への引継ぎ時期が決まっている中での2工事の工程管理に苦労しましたが、遅延なく引き渡すことができました。
- ◇ 特に工夫した点
地域の方々へのピラ配布による工事内容の周知や桁架設時の現場見学会の開催など、地域の方々に工事を知っていただき、ご理解いただけるよう取り組みました。
- ◇ 現場で得られたやりがいや達成感
「橋桁を架ける」という新たな道路の構築に携われたこと、また様々な施工検討をした上で工期内に無事竣工を迎えられたことに大きな達成感を得られました。
- ◇ 建設業の将来を担う若手技術者や学生に対し伝えたいこと
橋の架設や護岸工事も、地域の方々の安全な生活に結び付く大切な工事です。河川工事は今後も続きますし、やりがいのある工事であるため、ぜひ興味を持っていただきたいです。



本郷橋 桁架設状況